

■教科エリア型校舎とは？

すべての教科が専門の教室を持ち、生徒が自ら各教室に移動して学習を進めるシステムを導入した校舎です。ホームベースと教科エリアで構成されており、教科エリアがホームベースを包み込むように配置されています。授業はすべて各階に設けられた教科の専用教室で行います。常に専用の教室で授業が受けられるので、その教科に適した環境の中、学習が進みます。

■教科エリア型校舎のメリット

- 自ら学習に臨むことによる自主性、主体性の伸長
- 各教科の専門性や特色を生かした学習環境の創造
- 専用教室、教科メディアとの組合せによるフレキシブルな教育
- 図書資料、教材、プリント、教育機器等が用意されており、多様な学習への対応が可能



「おはよう」と元気な生徒の声が響くエントランスです。ホームベースまで向かい、上履きに履き替えます。

左：生徒が休憩時間等に利用するラウンジ
下：ホームベース(HB)

■中央階段。この階段を利用し、移動します。



■各教科教室が大きなガラス張りで、明るい雰囲気になっています。

■教科メディア パソコンが自由に使えます。

■物理室 普通教室や化学室、生物室も備えています。



■教科メディア ここで、先生に質問をしたり、友達と勉強したりできます。

■教科メディア さまざまな展示物で生徒の関心や興味を喚起します。



■教科メディア

4Fはすべてが英語のフロア。



■CAI ひとり一台のパソコンを使って学べます。

■音楽室 練習室やオーディオ設備も充実しています。

■書道室 書道専用の教室で、作品も展示できます。

■美術室 イーゼルや画板も一人ひとりに用意されています。

■家庭科教科メディア

■各フロア配置図

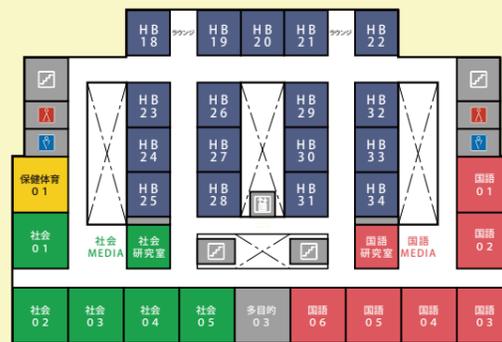
1F



2F



3F



4F



B1F

